

地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンターの  
ホール等に関する貸付要領

(目的)

第1条 この要領は、地方独立行政法人大阪府立病院機構固定資産貸付規程（以下「規程」という。）に基づき、地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター（以下「センター」という。）の別表1に掲げるホール等（以下「ホール等」という。）の貸付に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(貸付の範囲)

第2条 ホール等の貸付は、次の各号に掲げる場合とする。

固定資産貸付規程第3条第1項第1号から第5号に該当する場合、かつ医療の向上等に資すると総長が認めた場合。

2 次の場合には貸付を認めない。

- (1) 公の秩序を乱し、善良な風俗を害するおそれがある場合。
- (2) 政治活動、宗教活動が目的である場合。
- (3) 物品の展示、販売などの営利活動を目的とする場合。  
ただし、本来の使用目的に付随するもので、営利を目的とするものでない場合を除く。
- (4) センター内の施設等を損傷・滅失するおそれがある場合
- (5) センター内（通路・ホール等含む）で感染対策を行わない場合。
- (6) その他、当センター内の秩序の維持、静穏の保持など、当センターの管理運営上支障が生じるおそれがある場合。

(貸付の申込み・承認)

第3条 ホール等の貸付申し込みは、様式1により、原則として使用の半年前から受付けるものとする。

2 第1項及び前項の申込みがあったときは、センターはホール等の貸付が可能な場合、遅滞なく様式2により、貸付の承認を与えるものとする。

(貸付時間)

第4条 ホール等の貸付可能時間は原則として9時から20時までの11時間とする。

(準備、設営、後片付け時間含む)

2 事前にセンターの承認を得た場合に限り、前項で定める貸付可能時間の前後（9時以前または20時以降）の時間で貸付を受けることが出来る。

(貸付料・貸付料の徴収)

第5条 ホール等の貸付料は、規程第9条第2項の各号に該当する場合を除き、有償とする。

2 貸付料は規程第6条第6項に基づき算定した額（別表2）とする。

3 第3条第3項により承認した時点で契約成立とし、貸付料を請求する。

4 契約成立後15日以内に指定の銀行口座に、貸付料を振り込まなければならない。  
ただし、契約成立が使用日までの15日以内の場合は、使用の日までに振り込まなければならない。なお、振込み手数料は使用者の負担とする。

（貸付料の不還付）

第6条 既納の貸付料は、還付しない。ただし、天災その他使用者の責に帰すべきことのできない事由によりホール等の貸付ができなくなったときはその限りでない。

（貸付の条件等）

第7条 使用者は、ホール等を使用する時は、センターの定める貸付の条件に従い、かつ、センターの職員の指示に従わなければならない。

（転貸の禁止）

第8条 使用者は、貸付承認のあったホール等を第三者に転貸、または担保に供してはならない。

（ホール等の変更禁止）

第9条 使用者は、センターの承認無しに、ホール等に特別の設備をし、または変更を加えてはならない。

（利用承認の取消し等）

第10条 センターは、使用者が次の各号のいずれかに該当するときは、貸付の承認を取消することができる。

- （1）この規程若しくは貸付条件に違反し、またはセンターの職員の指示に従わなかったとき。
- （2）天災その他やむを得ない事由によりホール等の使用ができなくなったとき。
- （3）工事その他の都合により、センターにおいて当該ホール等を使用する必要性が生じたとき。

(原状回復の義務)

第 11 条 使用者は、貸付の承認を取消されたとき、または使用を終了したときはホール等を原状に回復しなければならない。

(その他)

第 12 条 その他、詳細については、別途使用の定めで定める

附 則

この要領は、平成 29 年 4 月 1 日より実施する。

この要綱は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。

【別表 1】

貸付の対象		席数（机有りの場合）	主な備品等
1 階	ホール	1 9 5 名	控室（1 室）、音響操作室（1 室）
6 階	大会議室	1 0 8 名	
6 階	中会議室 1 A B	2 7 名	音響操作室（1 室）
6 階	中会議室 2 A B	3 0 名	
1 階	小会議室 1	2 4 名	
1 階	小会議室 2	2 0 名	
1 階	小会議室 3	3 0 名	